

施工要領書

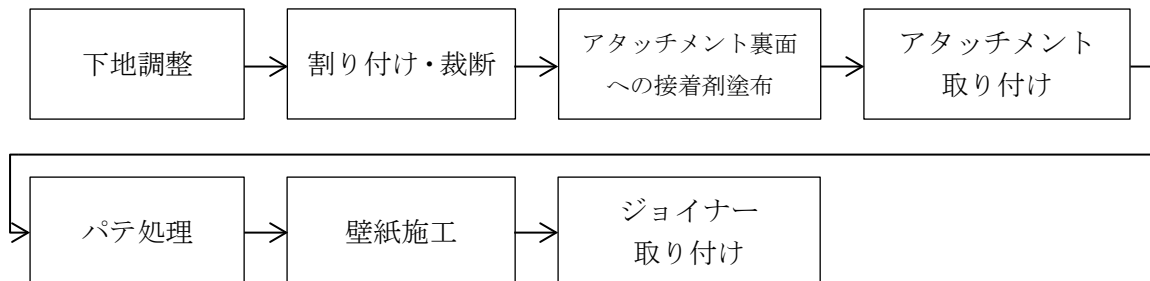
- リリカラ・ジョイナー -

■ 特長

- ・ 壁紙のジョイント箇所に装飾性を持たせることが可能な商品です。
- ・ 壁紙をアクセント使いする際や張り分けをする際にもお使い頂けます。

■ 施工の流れ

■ 施工の流れは以下の通りです。



■ 下地調整

- ・ アタッチメントが十分に付けられるよう下地面はできるだけ平滑に仕上げるようにしてください。
- ・ ケイカル板、粉ふき下地、ペンキ下地、化粧板、パーテーション等、接着性の悪い下地は必ず下地別のシーラーを塗布してください。
- ・ 基本的にはコンクリート・モルタル下地には必ず下地別のシーラーを塗布してください。ベニヤや合板下地でも同様です。下地からの水分によるフクレやアクによる変色を防ぎます。また、接着強度が悪い場合、下地の補強及び接着強度アップにつながります。
- ・ 張替え下地の場合には、残紙はきれいに剥してください。

【施工要領書】 - リリカラ・ジョイナー -

■ 割り付け・裁断

- ・あらかじめどのように配置するかレイアウトを作成し、壁面に墨出ししてください。
- ・水平垂直には十分注意してください。
- ・アタッチメント及びジョイナーは、カッターやハサミで必要な長さにカットしてください。その際は、キズが付かないよう注意してください。

■ アタッチメントへの接着材塗布

- ・アタッチメントの裏面には両面テープが付いています。
- ・両面テープの離型紙を剥がし、テープの無い箇所には瞬間接着剤を塗布してください。

■ アタッチメントの取り付け

- ・あらかじめ墨出しラインに沿ってアタッチメントを取付け、十分に圧着してください。
- ・取付け後、アタッチメントが十分接着していることを確認してください。
- ・ジョイナーを取付け後、何度も脱着を繰り返した場合アタッチメントが浮く場合がありますので注意してください。
- ・パテ処理部にアタッチメントを取り付ける際は、必ずシーラー処理を施してください。パテの上では両面テープの粘着力が低下します。

■ パテ処理

- ・アタッチメントを取付けた後に、段差を無くすためパテ処理を施してください。パテ処理が不十分な場合、商品厚みの薄い壁紙ではアタッチメントの段差が目立つ場合がありますので注意してください。

■ 壁紙施工

- ・壁紙の素材に適した施工方法で施工してください。

■ ジョイナーの取り付け

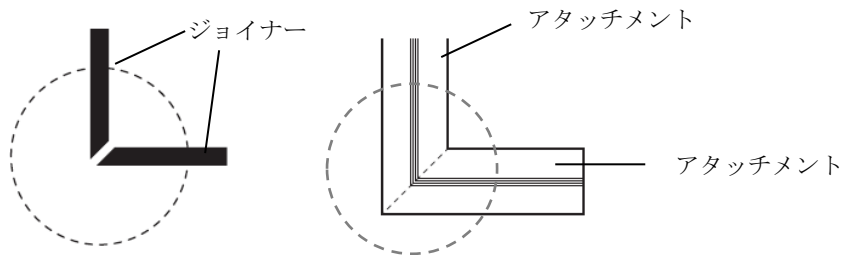
- ・ジョイナーのカットはカッターをご使用ください。
- ・ジョイナーをアタッチメントに嵌め込む際は、ジョイナー表面に当て布をして柔らかいウレタン製ローラー等で抑えてください。
- ・ジョイナー表面にキズが付かないよう十分注意してください。

■その他

- ・ジョイナー、アタッチメント共に平面用と出隅用をご用意しています。平面用ジョイナーには平面用アタッチメントを、出隅用ジョイナーには出隅用アタッチメントをご使用ください。

■平面用ジョイナーをL型に取り付ける場合について

- ・アタッチメント及びジョイナーを45度でカットし、突き合わせしてください。



■平面ジョイナーとアタッチメント

- ・ジョイナーとアタッチメントの納まり図は以下の通りです。

